

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成26年10月2日 (2014.10.2)

【公表番号】特表2013-536240(P2013-536240A)

【公表日】平成25年9月19日 (2013.9.19)

【年通号数】公開・登録公報2013-051

【出願番号】特願2013-526099(P2013-526099)

【国際特許分類】

A 6 1 K 39/00 (2006.01)

A 6 1 K 39/39 (2006.01)

A 6 1 P 35/00 (2006.01)

A 6 1 P 43/00 (2006.01)

A 6 1 K 45/00 (2006.01)

A 6 1 K 38/00 (2006.01)

C 0 7 K 14/705 (2006.01)

C 0 7 K 14/47 (2006.01)

C 0 7 K 7/06 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 39/00 H

A 6 1 K 39/39

A 6 1 P 35/00

A 6 1 P 43/00 1 2 1

A 6 1 K 45/00

A 6 1 K 37/02

C 0 7 K 14/705 Z N A

C 0 7 K 14/47

C 0 7 K 7/06

【手続補正書】

【提出日】平成26年8月18日 (2014.8.18)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

IL-13R 2ペプチド、EphA2ペプチド、survivinペプチド及びWT1ペプチドを含む、医薬組成物。

【請求項 2】

IL-13R 2ペプチド、EphA2ペプチド及びsurvivinペプチドを含む、医薬組成物。

【請求項 3】

IL-13R 2ペプチド、EphA2ペプチド、YKL-40ペプチド及びGP100ペプチドを含む、医薬組成物。

【請求項 4】

IL-13R 2ペプチドは配列番号：1 - 4 のいずれかを含み、EphA2ペプチドは配列番号：6 を含み、survivinペプチドは配列番号：7 を含み、かつ、WT1ペプチドは配列番号：8 を含む、請求項 1 に記載の医薬組成物。

【請求項 5】

IL-13R 2ペプチドは配列番号：1 - 4 のいずれかを含み、EphA2ペプチドは配列番号：6を含み、survivinペプチドは配列番号：7を含む、請求項2に記載の医薬組成物。

【請求項6】

IL-13R 2ペプチドは配列番号：1 - 4 のいずれかを含み、EphA2ペプチドは配列番号：6を含み、YKL-40ペプチドは配列番号：10を含み、かつ、GP100ペプチドは配列番号：11を含む、請求項3に記載の医薬組成物。

【請求項7】

1以上のペプチドが樹状細胞にロードされている、請求項1 - 6のいずれか1項に記載の医薬組成物。

【請求項8】

アジュバントをさらに含む、請求項1 - 6のいずれか1項に記載の医薬組成物。

【請求項9】

アジュバントが、モンタニド (Montanide) ISA-51である、請求項8に記載の医薬組成物。

【請求項10】

IL-13R 2ペプチド、EphA2ペプチド及びもう1つのペプチドを含む、医薬組成物。

【請求項11】

他のペプチドがsurvivinペプチドである、請求項10に記載の医薬組成物。

【請求項12】

他のペプチドがWT1ペプチドである、請求項10に記載の医薬組成物。

【請求項13】

他のペプチドがYKL-40ペプチドである、請求項10に記載の医薬組成物。

【請求項14】

他のペプチドがGP100ペプチドである、請求項10に記載の医薬組成物。

【請求項15】

脳がんを治療、予防又は管理するための、請求項1 - 6のいずれか1項に記載の医薬組成物。

【請求項16】

ヘルパーT細胞エピトープをさらに含む、請求項15に記載の医薬組成物。

【請求項17】

ヘルパーT細胞エピトープが、PADREペプチド、破傷風トキソイドペプチド、又はHBV₁₂₈₋₁₄₀コアペプチドである、請求項16に記載の医薬組成物。

【請求項18】

免疫応答調整物質をさらに含む、請求項15に記載の医薬組成物。

【請求項19】

免疫応答調整物質が、poly-ICLC又はイミキモドである、請求項18に記載の医薬組成物。

【請求項20】

医薬組成物が、皮下又は節内投与用に製剤化されている、請求項15に記載の医薬組成物。

【請求項21】

脳がんの治療、予防又は管理のための組み合わせ医薬であって、(i) IL-13R 2ペプチド、EphA2ペプチド、survivinペプチド、WT1ペプチド、ヘルパーT細胞エピトープ及びアジュバントを含む第1の医薬組成物と、(ii) 免疫応答調整物質を含む第2の医薬組成物と、を組み合わせるなる医薬。

【請求項22】

脳がんの治療、予防又は管理のための組み合わせ医薬であって、(i) IL-13R 2ペプチド、EphA2ペプチド、survivinペプチド、ヘルパーT細胞エピトープ及びアジュバントを含む第1の医薬組成物と、(ii) 免疫応答調整物質を含む第2の医薬組成物と、を組み合わせるなる医薬。

【請求項 2 3】

脳がんの治療、予防又は管理のための組み合わせ医薬であって、(i) 樹状細胞にロードされたIL-13R 2ペプチド、樹状細胞にロードされたEphA2ペプチド、樹状細胞にロードされたYKL-40ペプチド、樹状細胞にロードされたGP100ペプチド及びヘルパー T 細胞エピトープを含む第 1 の医薬組成物と、(ii) 免疫応答調整物質を含む第 2 の医薬組成物と、を組み合わせるなる医薬。

【請求項 2 4】

グリオーマに対するワクチン接種のための、EphA2₈₈₃₋₈₉₁を含む組成物であって、CTL 応答を生じさせるのに十分な条件下で患者に導入される、組成物。